

## ぬくもり

2025年12月15日(月)

7年学年主任責任編集発行

## 未来を考えて、作って、見て

7年生のコア・プロジェクト「中之島の豊かさを魅力的にプロデュースしよう」が終わりました。振り返ると、スタートは6月20日(金)でした。夏休みには中之島にある施設の現在と過去について調べました。2学期に入って以降は、2050年のAIロボット「ユニットX」から「2050年の『豊かな中之島の未来』を考えてほしい」という課題をもらいました。そのために、ゲストティーチャーに来ていただき「中之島の歴史や環境について」のお話を聴かせてもらい、「豊かさ」についてみんなで考えましたね。実際に学校から出て、現在の中之島の施設の写真を撮りながら班で探索もしました。帰ってきてからは、各施設が過去から現在にどう変わったのか、また現在から未来へ、どのように変化するのか、すべきなのか、したらいいのかを、みんなで出した「豊かさ」をもとに考えました。その後、Canvaで未来像のデザイン制作。再度、ゲストティーチャーに来ていただき、1つ1つのデザイン・コンセプトについてきめ細やかにアドバイスをいただき、修正を加えて、ARを設置しました。最後には、再度中之島探索に出かけて、マチアルキでARを実際に見に行きました。全17時間の取り組みでした。最後の中之島探索では、うまくアプリが動かず、スムーズにARが見れないことや違う場所のARが映し出されるなど想定外の出来事もありましたが、先生はみんながこれだけ長い時間をかけて作り上げたデザインが浮かび上がってきたときには、嬉しくてたまりませんでした。さて、7年生のコア・プロジェクトは終わりましたが、ここで1つ。みんなが作り上げた2050年の未来デザインですが、実際は誰が作り上げるのでしょうか？もうわかると思いますが、それは、みんな一人ひとりで。みんな一人ひとりがこの未来のつくり手なのです。もちろん、今回考えたAR通りそのままとはいかないかもしれませんが、少なくとも、25年後の社会の担い手、主役は君たちです。だから、17時間という時間を使って、感じたこと、考えたこと、表現したことを決して無駄せず、大事にしてほしいと思います。もしかすると、近い将来、この時間を使って、感じたこと、考えたこと、表現したことが役立つ日が来るかもしれません！



素直さ・縁(仲間)・考え続けること(思考)を大切にする ⇒ あったかい学年に!!